

平成30年度 募集説明会(ICT関係領域)

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、下記研究領域に関する説明会を開催いたします。ご関心のある多くの方々の参加をお待ちしております。

時間	領域名・領域概要	説明者(研究総括)
9:50-10:00	JST制度の概要説明	
10:00-10:30	CREST:『Society5.0を支える革新的コンピューティング技術』 (新規研究領域) 本研究領域では、近未来の超スマート社会を念頭に、従来技術の単純な延長では得られない新しいコンピューティング技術の研究開発を目標とします。高度な情報処理を活用したスマートロボット、スマート工場、自動運転、IoT、セキュリティ強化などによる超スマート社会(Society5.0)の実現に貢献します。	東京大学 大学院情報理工学系 研究科 教授 坂井 修一
10:30-11:00	さきがけ:『革新的コンピューティング技術の開拓』 (新規研究領域) 本研究領域では、半導体微細化に頼らない革新的コンピューティング技術の開拓を目指します。高性能化、低コスト化、低消費電力、安全性向上、高信頼化、運用容易性向上、など、様々な観点から次世代コンピュータシステムのあるべき姿を探求します。	九州大学 大学院システム情報 科学研究所 教授 井上 弘士
11:00-11:30	個別質疑	
11:30-13:00	休憩	
13:00-13:30	JST制度の詳細説明	
13:30-14:00	CREST:『人間と情報環境の共生インタラクション基盤技術の創出と展開』 (平成29年度発足) 本研究領域では、人間・機械・情報環境からなる共生社会におけるインタラクションに関する理解を深め、人間同士から環境全体まで多様な形態でのインタラクションを高度に支援する情報基盤技術の創出と展開を目指します。	名古屋大学 大学院情報学研究科 教授 間瀬 健二
14:00-14:30	さきがけ:『人とインタラクションの未来』 (平成29年度発足) 本研究領域では、情報科学技術をはじめとする各種の技術により、人間と人間、人間と機械、人間と情報環境、人間と実世界環境などの多様な状況でのインタラクションの進展に資する人間の能力を拡張するための新たな技術や人間と環境が高度に調和する技術の創出、インタラクション理解のさらなる深化を目指します。	東京大学 大学院情報学環 教授 暦本 純一
14:30-15:00	ACT-I:『情報と未来』 (平成28年度発足) 情報学とそれに基づく技術開発の目覚ましい進展は、これまでに学術・産業・社会・文化的に新たな価値を生み続けてきましたが、今後も未来社会を創造する中心的技術として、その重要性がより一層高まっています。人工知能、ビッグデータ、IoT、サイバーセキュリティ等を含む、情報学に関わる幅広い専門分野において、新しい発想に基づいた挑戦的な研究構想を求め、今後の学術・産業・社会・文化を変えていくような多種多様な研究開発を、独創的な発想によって推進します。	産業技術総合研究所 情報技術研究部門 首席研究員 後藤 真孝
15:00-15:30	個別質疑	
15:30-16:00	CREST:『イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化』 ※Web会議システムを経由した説明となります。 (平成28年度発足) 実社会の膨大なデータを知的・統合的かつセキュアに収集・処理・学習・制御するための人工知能基盤技術と、その成果を組み合わせることにより社会問題の解決と産業の自動化・最適化に貢献するイノベーション創発に資する技術の確立を目指します。	大阪大学 先導的学際研究機構 教授 栄藤 稔
16:00-16:30	さきがけ:『新しい社会システムデザインに向けた情報基盤技術の創出』 (平成28年度発足) 情報技術に基づいた社会変革の時代に対応し、これからの新しい社会システムのデザインを可能にするための情報基盤技術の創出を目指します。	京都大学 大学院情報学研究科 教授 黒橋 禎夫
16:30-17:00	個別質疑	

2018年4月12日(木) 9:50 - 17:00
JST東京本部別館 1階 ホール



東京都千代田区五番町7 K's五番町

■JR「市ヶ谷駅」より 徒歩3分

■都営新宿線、東京メトロ南北線・有楽町線
「市ヶ谷駅」(2番出口)より 徒歩3分

◆事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください

◆お問い合わせ先: 科学技術振興機構 戦略研究推進部 E-mail: [rp-info\(a\)jst.go.jp](mailto:rp-info(a)jst.go.jp)